

2015年8月23日

株式会社日本レースプロモーション

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ 第4戦ツインリンクもてぎ大会決勝結果速報

石浦 宏明(プロミュー/セルモ・インギング)が、
ポール・トゥ・ウィンで今シーズン2勝目を獲得!

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラ第4戦ツインリンクもてぎ大会が、栃木県 ツインリンクもてぎ レーシングコース(1周:4.801km)にて、52周、トータル249.652kmで争われ、石浦 宏明(プロミュー/セルモ・インギング)が、ポールポジションからそのまま逃げきる完璧なレースにより、1時間23分44秒456(平均速度:178.89km/h)のタイムで、第2戦岡山大会に続く2回目の優勝を獲得しました。

2位には、トップから1.742秒差の1時間23分46秒198のタイムで、中嶋 一貴(ペトロナス・チーム・トムス)が続き、3位には、24.775秒差の1時間24分09秒231のタイムで、ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)が続きました。

なお、次戦は9月12日(土)～13日(日)開催の第5戦オートボリス大会となります。

* 記録の詳細は、添付「2015全日本選手権 スーパーフォーミュラ 第4戦 決勝正式結果」をご参照ください。



ポール・トゥ・ウィンで今シーズン2勝目を獲得した石浦宏明#38(プロミュー/セルモ・インギング)

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

八 NINKI-ICHI
人気酒造

【ご参考】

1. スーパーフォーミュラとは？

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. チャンピオンシップ

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、11チーム(エントラント)、国内外の19名(19台)(海外6国、7名:イギリス、ドイツ、イタリア、ベルギー、ブラジル、インド)のドライバーで争われており、各レースの成績に応じてドライバーとチームにポイントが付与され、ポイント合計の多い順に年間シリーズ順位が決定いたします。

2015年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	pp
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

* P. P. :ポールポジション(予選1位)には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

* 1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

* 1大会2レース制の場合、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

* 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム(エントラント)が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を果た回数が多い順に順位を決定する。

3. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオンドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより賞金とシリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付されます。また年間チャンピオンチームには経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レースプロモーションより賞金が授与されます。

4. レース車両

シャシーはダラーラ社(イタリア)製のSF14。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量2,000cc、直列4気筒ダイレクトインジェクション、Honda HR-414EまたはTOYOTA RI4Aを使用しています。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイクです。SF14は、世界最高峰のフォーミュラ1マシンと同等のコーナリングスピードで、国内外トップドライバーにより白熱したドライビングバトルが繰り広げられています。

5. オーバーテイクシステム

エンジンに燃料リストラクター(燃料流量規制システム)を活用し、燃料供給量を一時的に上げ、通常時の約105%のパワー(約30馬力)(※1)を発生させオーバーテイクを促すシステムです。ステアリングにあるボタンを操作し、1回のレースにつき原則5回、各20秒間使用可能となります。使用中はドライバーのヘルメット後方にあるランプ(オーバーテイクランプ=OTL)が点滅し、観客からも視認できます。またポイントリーダードライバーは、赤色オーバーテイクランプ(リーダーズレッド)を装着しています。尚、このシステムは、スーパーフォーミュラ独自の仕組みです。

(※1)オーバーテイクシステムのパワーの上がり方は、レースによって設定が異なり、富士と鈴鹿大会は約105%、その他大会は約110%となります。

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

ニッキイチ
NINKI-ICHI
人気酒造

6. 公式予選 -ノックアウト方式-

公式予選はノックアウト方式(※2)で行われます。予選時間を3つに分け、短いアタック時間の中、好タイムが出なければ文字どおりノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。Q1でベスト14位に、Q2でベスト8位に無理なく勝ち残り、Q3でベストタイムを記録して上位につけるといった流れが理想的な予選運びとなります。

(※2) 19台エントリーの場合:Q1(20分間)で15位から19位までのスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2(7分間)を行い9位から14位までのスタート位置を決定します。さらに10分間のインターバルの後、Q3(7分間)を行い、1-8位までの決勝レーススタート位置を決定します。

7. 決勝レース

決勝レースは、ツインリンクもてぎ国際公認レーシングコースを52周、トータル249.652kmで行なわれます。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 18~19	第1戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 23~24	第2戦/岡山国際サーキット	ノックアウト	250km
7/ 18~19	第3戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 22~23	第4戦/ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 12~13	第5戦/オートポリス	ノックアウト	250km
10/ 17~18	第6戦/スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 7~ 8	第7戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

8. ツインリンクもてぎについて

多くの低速タイトコーナーをごく短いストレートで結んでいるコースレイアウトにより、連続する“ストップアンドゴー”が強いられることから、“日本で一番ブレーキに厳しいサーキット”と、言われています。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第4戦 ツインリンクもてぎ エントリーリスト

(シャシー:SF14、タイヤ:ブリヂストン)

No.	ドライバー	生年月日 出身地	チーム 監督	エンジン
1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県	PETRONAS TEAM TOM'S (ペトロナス・チーム・トムス)	TOYOTA R14A
2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ	舘 信秀	
3	ジェームス・ロシター James Rossiter	1983.8.25 イギリス	KONDO RACING (コンドーレーシング)	TOYOTA R14A
4	ウィリアム・ブラー William Buller	1992.9.17 イギリス	近藤 真彦	
7	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994.3.7 日本 広島県	KYGNUS SUNOCO Team LeMans (キグナス スノコ チーム ルマン)	TOYOTA R14A
8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986.9.13 日本 兵庫県	土沼 広芳	
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県	REAL RACING (リアルレーシング)	Honda HR-414E
11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	金石 勝智	
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県	TEAM 無限 (チーム ムゲン)	Honda HR-414E
18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	1991.7.25 日本 東京都	KCMG (ケーシーエムジー)	TOYOTA R14A
19	ジョアオ・パロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	LENOVO TEAM IMPUL (レノボ チーム インパル)	TOYOTA R14A
20	アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli	1990.2.14 イタリア	星野 一義	
34	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県	DRAGO CORSE (ドラゴ コルセ)	Honda HR-414E
38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981.4.23 日本 東京都	P.MU/CERUMO-INGING (プロミュー/セルモ・インギング)	TOYOTA R14A
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県	立川 祐路	
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989.9.15 日本 茨城県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ チーム ダンデライオンレーシング)	Honda HR-414E
41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977.1.14 インド	村岡 潔	
64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本/愛知県	NAKAJIMA RACING (ナカジマレーシング)	Honda HR-414E
65	ベルトラン・バグエット Bertrand Baguette	1986.2.23 ベルギー	中嶋 悟	

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

日人 NINKI-ICHI
人気酒造

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ シリーズポイントランキング

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
					SUZUKA	OKAYAMA	FUJI	MOTEGI	AUTOPOLIS	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	38	石浦宏明	32		4	11	6	11				
2	19	J.P.デ・オリベイラ	25	-7	5	4	10	6				
3	1	中嶋一貴	24	-8	8	—	8	8				
4	2	A.ロッテラー	20	-12	10	1	4	5				
5	40	野尻智紀	11	-21	1	6	1	3				
6	8	小林可夢偉	8	-24	—	8	—	—				
7	16	山本尚貴	7	-25	1	5	—	1				
8	64	中嶋大祐	7	-25	3	—	—	4				
9	41	N.カーティケヤン	6	-26	6	—	—	—				
10	39	国本雄資	5	-27	—	—	5	—				
11	7	平川亮	5	-27	—	—	3	2				
12	20	A.カルダレッリ	4	-28	—	3	1	—				
13	11	伊沢拓也	4	-28	2	2	—	—				
14	3	J.ロシター	2	-30	—	—	2	—				
	4	W.ブラー	—	-32	—	—	—	—				
	34	小暮卓史	—	-32	—	—	—	—				
	65	B.バケット	—	-32	—	—	—	—				
	18	中山雄一	—	-32	—	—	—	—				
	10	塚越広大	—	-32	—	—	—	—				
	1	大嶋和也	—	-32	—	—	—	—				

* 表中ポイント数字の **太字**: 優勝 下線: 予選ポールポジション

チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
					SUZUKA	OKAYAMA	FUJI	MOTEGI	AUTOPOLIS	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	44		18	1	12	13				
2	38,39	P.MU/CERUMO-INGING	35	-9	4	10	11	10				
3	19,20	LENOVO TEAM IMPUL	28	-16	5	7	10	6				
4	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	17	-27	7	6	1	3				
5	7,8	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	13	-31	—	8	3	2				
6	64,65	NAKAJIMA RACING	7	-37	3	—	—	4				
7	16	TEAM 無限	6	-38	—	5	—	1				
8	10,11	REAL RACING	4	-40	2	2	—	—				
9	3,4	KONDO RACING	2	-42	—	—	2	—				
	34	DRAGO CORSE	—	-44	—	—	—	—				
	18	KCMG	—	-44	—	—	—	—				

* 表中ポイント数字の **太字**: 優勝

* チームポイント: 各チーム(エンタラント)に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。同一チーム(エンタラント)に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

—開催概要—

■大会名称 : ツインリンクもてぎ2&4レース

2015年 全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第4戦 ツインリンクもてぎ

■4輪

○オーガナイザー : エムオースポーツクラブ (M.O.S.C.)

株式会社モビリティランド

○公認 : 国際自動車連盟 (FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)

○認定 : 株式会社日本レースプロモーション (JRP)

日本フォーミュラスリー協会 (JF3A)

Hondaワンメイクレース事務局 (HORS)

■2輪

○オーガナイザー : 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

株式会社モビリティランド

○協力 : エムオースポーツクラブ (M.O.S.C.)

○公認 : 国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)

■後援 : 文部科学省 / 観光庁 / 茂木町 / 東京中日スポーツ / 中日スポーツ / FM NACK5

■同日開催 : 2015 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦 (J-GP2クラス)

2015年 全日本フォーミュラ3選手権 第14戦&第15戦

2015年 FIMアジアカップ 国別対抗ロードレース

2015 N-ONE OWNER'S CUP 第7戦

【TV放映予定】

■ J SPORTS

全7戦の予選と決勝の様様をライブ中継。その他、再放送やレースダイジェスト番組も放送

・予選放送: 2015年8月22日 (土) 13:00~15:00 (生放送 : JSPORTS 3)

・決勝放送: 2015年8月23日 (日) 14:30~17:30 (生放送 : JSPORTS 3)

・ダイジェスト: 2015年9月5日 (土) 22:00~22:15 : JSPORTS 3

■ BSフジ

全7戦のレースハイライトとドライバー・チームに焦点をあてたミニドキュメンタリー番組「スーパーフォーミュラ Go On!」を放送。

・初回放送: 2015年8月28日 (金) 深夜00:00~00:55 ・今回の特集: 野尻智紀選手 (予定)

・再放送: 2015年9月04日 (金) 深夜00:00~00:55

■ フジテレビCS放送「フジテレビNEXTライブ・プレミアム」

全7戦のレースハイライトと、参戦ドライバーをゲストに迎えて、スーパーフォーミュラの魅力や、ドライバーの本音などを楽しくお届けするスタジオトーク番組「スーパーフォーミュラTV」を放送。インターネット有料チャンネル「フジテレビNEXTsmart」でも同時配信

・初回放送: 2015年8月28日 (金) 夜22:30~23:00 ・スタジオゲスト: 石浦宏明選手 (予定)

・再放送: 有り

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

日人酒造

※詳しい放送スケジュールについては、各番組オフィシャルウェブサイト、もしくは「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

○映像の配信

■ GYAO!

大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにて無料配信。

配信映像は無料動画ステーションGYAO!オフィシャルページ(<http://gyao.yahoo.co.jp/p/00830/v09524/>)から視聴可能です。

※配信日時は変更となる場合があります。

■ YouTube

予選ならびに決勝の競技映像をダイジェスト版にて当日夜配信。

※配信日時は変更となる場合があります。

詳しくは予選ならびに決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)

102-0074東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail:media@superformula.net

Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

広報担当:中野 聖二 携帯電話:090-7203-1623

e-mail:media@jrp-inc.net

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

日人 NINKI-ICHI
人気酒造



2015 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第4戦
2015 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦
J-GP2クラス



8/22 sat. 23 sun.

2015 MOTEGI 2&4 RACE
2015年全日本選手権 スーパーフォーミュラ 第4戦
SUPER FORMULA

No 20

2015-08-23 17:02
WEATHER: Cloudy
COURSE: Dry
Road Course 4.801379Km

決勝 正式結果表

Pos.	No.	Driver	Type	Lap	Total Time	Delay	Gap	Best	Lap	Car Name
1	38	石浦 宏明	TOYOTA R14A	52	1:23'44.456	178.89km/h		1'35.037	39/52	P.MU/CERUMO・INGING SF14
2	1	中嶋 一貴	TOYOTA R14A	52	1:23'46.198	1.742	1.742	1'34.975	47/52	PETRONAS TOM'S SF14
3	19	ジョアオ・バオロ・デ・オリベイラ	TOYOTA R14A	52	1:24'09.231	24.775	23.033	1'35.698	42/52	LENOVO TEAM IMPUL SF14
4	2	アントレ・ロッチェー	TOYOTA R14A	52	1:24'10.086	25.630	0.855	1'35.592	52/52	PETRONAS TOM'S SF14
5	64	中嶋 大祐	Honda HR-414E	52	1:24'29.527	45.071	19.441	1'36.137	30/52	NAKAJIMA RACING SF14
6	40	野尻 智紀	Honda HR-414E	52	1:24'34.667	50.211	5.140	1'36.239	30/52	DOCOMO DANDELION M40S SF14
7	7	平川 亮	TOYOTA R14A	52	1:24'35.256	50.800	0.589	1'36.207	13/52	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14
8	16	山本 尚貴	Honda HR-414E	52	1:24'35.637	51.181	0.381	1'36.264	32/52	TEAM 無限 SF14
9	41	ナレイン・カーティケヤン	Honda HR-414E	52	1:24'38.300	53.844	2.663	1'35.680	31/52	DOCOMO DANDELION M41Y SF14
10	11	伊沢 拓也	Honda HR-414E	52	1:24'39.269	54.813	0.969	1'36.038	37/52	REAL SF14
11	20	アントレ・カルダレリ	TOYOTA R14A	52	1:24'46.798	1'02.342	7.529	1'36.440	42/52	LENOVO TEAM IMPUL SF14
12	3	ジェームス・ロスター	TOYOTA R14A	52	1:24'49.314	1'04.858	2.516	1'36.266	15/52	FUJIXD'station KONDO SF14
13	4	ウィリアム・ブラー	TOYOTA R14A	52	1:24'57.507	1'13.051	8.193	1'35.987	36/52	FUJIXD'station KONDO SF14
14	34	小暮 卓史	Honda HR-414E	52	1:25'04.404	1'19.948	6.897	1'36.680	25/52	DRAGO CORSE SF14
15	65	ヘルマン・バゲット	Honda HR-414E	52	1:25'05.178	120.722	0.774	1'36.171	29/52	NAKAJIMA RACING SF14
16	18	中山 雄一	TOYOTA R14A	52	1:25'12.646	1'28.190	7.468	1'36.577	49/52	KCMG Elyse SF14
17	8	小林 可夢偉	TOYOTA R14A	51	1:23'01.060	1Lap	1Lap	1'35.628	36/51	Team KYGNUS SUNOCO SF14
18	39	国本 雄資	TOYOTA R14A	51	1:23'18.633	1Lap	17.573	1'36.424	21/51	P.MU/CERUMO・INGING SF14
以上 規定周回数完走:										
	10	塚越 広大	Honda HR-414E	0		52Laps	51Laps			REAL SF14

開始時刻: 15:08'58 終了時刻: 16:32'42

BEST TIME No. 1 中嶋 一貴 PETRONAS TOM'S SF14 1'34.975 47/52 181.99km/h
規定周回数 46

PENALTY

No. 16

2015年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 統一規則 第21条12. 違反のため、訓戒及び罰金¥100,000を課した。[裁定時刻 15:25]

No. 8

2015年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 統一規則 第21条3及び12. 違反のため、訓戒及び罰金¥50,000を課した。[裁定時刻 16:13]

審査委員長: 日置 和夫

日置和夫

競技長: 高谷 克実

高谷克実

計時委員長: 山賀 賢史

山賀賢史